

多世代交流型地域クリーン活動について

1 事業名

「それいけ！ごみヒーロー！」

※青嵐中学校生徒会 考案

2 日時 令和 7 年 11 月 1 日（土） 10 時～12 時 30 分

3 場所 青嵐中学校及びその周辺

4 参加者 120 人（生徒会等の運営スタッフを含む）

※7グループ体制（各グループに生徒会が入り生徒会が先導）で実施

5 実施主体

（1）学校 青嵐中学校生徒会・保谷第一小学校児童会・栄小学校児童会

（2）地域 ①栄小・青嵐中地域コーディネーター グループ

②栄小住民懇談会 ③保谷第一小地域コーディネーター

④北東部ネットワーク ⑤西東京市民生委員協議会第3地区副会長・班長

⑥下保谷駐在所 ⑦全国上下水道コンサルタント協会東京支部

⑧西東京市清掃事業協同組合 ⑨地域住民グループ ほか

（3）市 資源循環推進課（企画政策課）

（4）一般参加者

6 計画の位置づけ

（1）第3次基本構想・基本計画

①1-1 市民主体のまちづくりの推進

「エリア（圏域）における取組の推進（学校を核としたまちづくり）」

②1-2 協働のまちづくりの推進 「若い世代等のまちづくりへの参画機会の充実」

③10-2 循環型社会の構築 「ごみの削減及び4Rの推進」

④10-3 生活環境の維持「まちの美化の推進」

（2）第3次環境基本計画

①基本方針2 循環型社会の構築にむけて取り組みます 「4R の推進」

7 行程

時間	内容	
9:30	青嵐中学校体育館 受付開始	生徒会・地域・市
10:00	事業概要説明	市長挨拶
10:15	多世代グループにてごみ拾い開始	ウォークラリー
11:00	青嵐中学校校庭でゴール・ごみの分別	
11:15	青嵐中学校体育館にて環境学習会実施	生徒会による研究発表 市による環境学習
12:30	終了	

8 振り返りでの意見

(1) 生徒の意見

- ・生徒会だけでは実現できなかったが、市や地域と連携して、これだけ大きな美化活動・地域との交流イベントができてよかった。
- ・普段学校に通うまでの道でも、これだけごみが落ちていることを把握でき、美化への意識が高まった。

(2) 地域の意見

①多世代交流に関して

- ・普段接点がない地域の方々と楽しい時間を過ごせた。また、朝からみんなで清掃活動できて気持ちよかった。
- ・多世代が一体となる街づくりを体験できてよかった。
- ・最初は大変かと思っていたけど、思いのほか世代間の交流が楽しかった。

②まちの美化に関して

- ・よりキレイに環境を保つことがポイ捨て防止になると感じました。
- ・普段道端ですれ違う生徒たちが、まちの美化に対してこんなことを考えているんだと感動した。
- ・足元を見て歩くこともなく、掃除のために歩いて初めてこんなにゴミが落ちているのかと驚いた。皆で協力して綺麗にすることでとても清々しく街をきれいに守りたいという意識も高くなった。

9 今年度について

青嵐中学校での継続実施ともう1校新規で実施予定。